

八戸工業高等専門学校 環境都市・建築デザインコース
 令和3年度 卒業研究発表会プログラム
 令和4年 2月 2日 (水) 合併教室

◎ 環境都市・建築デザインコース長挨拶 藤原広和コース長 (8:50~8:55)
 《午前の部》 (9:00~12:05)

No.	開始時刻	題 目	(発表時間)	発表者	指導教員	頁
◇ 司会者：馬渡教員						
1	9:00	震災前後の野田村前浜地区における海辺景観の変化について	(10分)	山本 健太	河村教員	1
2	9:10	フォトランゲージによる震災復興景観イメージの評価について	(10分)	野口 龍馬	河村教員	5
3	9:20	青森県の木造住宅におけるパッシブデザインに関する研究 Research on passive design in wooden houses in Aomori Prefecture	(10分)	大柳 諒	金教員	9
4	9:30	地域型住宅グリーン化事業からみる青森県内の住宅生産体制に関する研究	(10分)	嵯峨 大成	金教員	11
5	9:40	八戸市内の新築建売住宅からみる住宅特徴の分析	(10分)	四戸 紀香	金教員	13
6	9:50	震災時における大規模集客施設の天井落下被害の傾向と分析	(10分)	林 太一	金教員	15
7	10:00	ガラス発泡軽量資材のコンクリートへの適用性検討に資する基礎研究	(10分)	磯島 亜花利	庭瀬教員	17
8	10:10	ゼオライトを混合した軽量コンクリートの開発に資する基礎研究	(10分)	小田桐 友萌	庭瀬教員	19

☆☆ 休 憩 (10分) ☆☆

9	10:30	C-S-H系早強剤により初期強度を改善したLPC-FA系コンクリートの複合劣化抵抗性に関する研究 A Study on the Composite Deterioration Resistance of LPC-FA Concrete with Improved Initial Strength by C-S-H type Accelerating Admixture	(10分)	高橋 晃太	庭瀬教員	21
10	10:40	機械学習による耐候性鋼材の錆外観評価判別	(15分)	鳥谷部 舞 松橋 周平	杉田教員	25
11	10:55	機械学習を用いた冬期路面状況検知システムの検討	(15分)	中田 樹乃 樋口 こころ	杉田教員	27
12	11:10	宮城県沖地震における周期特性及び方向性の検討	(15分)	根城 新太 丸岡 乃信	杉田教員	31
13	11:25	再生可能エネルギーを用いた恒久的な八戸港の埋没対策について Permanent measures of deposits for Hachinohe Port using renewable energy	(10分)	大矢 桃花	南教員	35

◇ 司会者：庭瀬教員

14	11:35	CADMAS-SURFを用いた越波式発電装置に作用する波力の算定 Calculation of wave power acting on the marine structure using CADMAS-SURF	(10分)	小野寺 一馬	南教員	37
15	11:45	日本沿岸の波浪エネルギーの算定と経年変化について Calculation of wave energy along the coast of Japan and changes over time	(10分)	佐々木 望来	南教員	39
16	11:55	改良型越波式波力発電装置の方向特性に関する実験 Experiments on directional characteristics of the over-topping power generators	(10分)	戸澤 颯太	南教員	41

☆☆ 昼 食 (12:05~13:00) ☆☆

《午後の部》 (13:00~17:25)

17	13:00	リング曲げ試験に基づく窓ガラスの残存強度に関する研究 A study on residual strength of window glass based on ring-on-ring test	(10分)	藤沢 采可	今野教員	43
18	13:10	数値計算に基づく経年劣化した窓ガラスの破壊風圧に関する研究 A study on failure wind pressure of aged window glass based on numerical simulation	(10分)	粒来 桃子	今野教員	45
19	13:20	八戸しらすからなる野外盛土の降雨時浸透挙動 Rainfall infiltration behavior in model embankment composed of Hachinohe Shirasu soil	(10分)	張間 遍	清原教員	47
20	13:30	繰返しせん断変形時におけるしらす土粒子摩耗量の定量的評価と地盤に及ぼす影響	(10分)	中居 由佳	清原教員	49
21	13:40	繰返し中空ねじり試験装置を用いた高拘束圧下における飽和珪砂7号の変形特性	(10分)	小寺 優	清原教員	51

No.	開始時刻	題 目 (発表時間)	発表者	指導教員	頁
22	13:50	中空ねじり試験機を用いた低拘束圧下での飽和珪砂7号の繰返し変形特性 Deformation property of low confined 7th silica sand using cyclic hollow cylindrical test (10分)	平川 巧都	清原教員	53
23	14:00	移動硬化則を用いた弾塑性構成モデルの構築と三軸繰返し挙動の再現解析 Modelling of elastoplastic constitutive equation using kinematic hardening law and simulation of cyclic triaxial test (10分)	田中 茉優	清原教員	55
24	14:10	小川原湖における水温・塩分および藻類の関係について (15分)	坂下 翔悟 馬場 健斗	藤原教員	57
25	14:25	小川原湖最深部の流速観測に基づく内部流動と混合現象に関する考察 (10分)	大下 晏歌	藤原教員	61
26	14:35	新井田川における流出解析 Runoff Analysis in Niida River (10分)	宮 也晋	藤原教員	65
27	14:45	ローコストGNSS-UAV観測システムの構築と運用方法の検討 (10分)	山田 俊輔	藤原教員	69

☆☆ 休 憩 (10分) ☆☆

◇ 司会者：今野教員

28	15:05	異なる2箇所の下水処理施設における抗生物質耐性大腸菌の実態調査 (10分)	高橋 咲桃	李教員	73
29	15:15	抗生物質耐性大腸菌に感染する大腸菌ファージの実態調査 Prevalence of bacteriophages infected to Escherichia coli (10分)	奈良 凶南	李教員	75
30	15:25	大腸菌ファージを用いた下水処理過程での抗生物質耐性大腸菌の除去に関する基礎的検討 Removal of antibiotic resistant Escherichia coli using bacteriophage at wastewater treatment plants (10分)	工藤 千紘	李教員	77
31	15:35	下水処理施設におけるF特異RNAファージの各遺伝子群別の実態調査 (10分)	中島 好望	李教員	81
32	15:45	高欄を有する橋梁断面まわりの流れのCFD CFD of Flow Around a Bridge Cross Section With Handrails (15分)	河原木 康平 古林 和樹	丸岡教員	83
33	16:00	吹送流解析とインドネシア・ランブーン湾における気象データ分析 Wind-Driven Flow Analysis and Meteorological Data Analysis in Lampung Bay, Indonesia (10分)	三浦 瑛人	丸岡教員	87
34	16:10	インドネシア・ランブーン湾における風の影響を考慮した移流拡散解析 Advection-Diffusion Analysis Considering Wind Effects in Lampung Bay, Indonesia (10分)	浜山 千英	丸岡教員	91
35	16:20	津軽海峡の海流に関する観測値と流体解析の比較と観測値に基づく流体解析用境界条件の抽出 (10分)	三浦 知也	丸岡教員	95
36	16:30	八戸高専教室内におけるCO2濃度の減衰特性 Attenuation of CO2 in the classroom of National Institute of Technology, Hachinohe College (10分)	菅原 忠壺	馬渡教員	99
37	16:40	地域誌から見た釜石市の人口動態に与える要因 (10分)	奈良 悠斗	馬渡教員	103
38	16:50	施設一体型小中一貫校における施設利用実態－三戸小学校・三戸中学校における取り組み－ Facility usage in the integrated facility of the elementary and junior high school, Case of SANNOHE elementary and junior high school (10分)	築瀬 千尋	馬渡教員	107
39	17:00	フィットネス・スタジオにおけるCO2濃度の挙動 Behavior of CO2 concentration in a fitness studio (10分)	藤田 峻輔	馬渡教員	111
40	17:10	現代における『潮観荘』の再建計画の提案 Restoration project of Hatsusaburo Yoshida's House "Chokanso" (10分)	熊谷 風音	馬渡教員	111

【全40テーマ:45名】

◎ 講評 藤原 広和 コース長 (17:20 ~ 17:25)

【注意事項】

- 1：発表時間は 1人の場合 10分 2人の場合 15分 とする。
 質疑応答時間は 1人の場合 3分 2人の場合 4分 とし、発表時間に含むものとする。
 (1人：7+3=10分 2人：11+4=15分)
- 2：発表時間は厳守のこと、超過の場合は打ち切る。
 3：発表時間の経過は次のような呼鈴で知らせる。
 (●) 1鈴：司会者の指示により発表開始、(●●) 2鈴：発表終了2分前、(●●●) 3鈴：発表終了1分前、
 (●●●●) 4鈴：発表終了、質疑応答開始、(●●●●●) 5鈴：質疑応答終了。